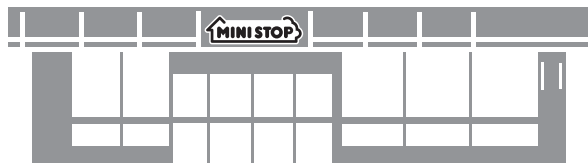


第 40 期

[中間] 株主通信

2018年3月1日—2018年8月31日

株主の皆さまへ



ミニストップ株式会社

証券コード：9946

ごあいさつ



株主・投資家の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社グループは、“私たちは、「おいしさ」と「便利さ」で、笑顔あふれる社会を実現します。”というミッションのもと、“もっと便利、もっと健康、もっと感動、毎日行きたくなる店舗をつくれます。”というビジョンの実現に向け、国内コンビニエンスストア事業および海外エリアフランチャイズチェーン展開を推進し企業価値向上に取り組んでまいります。

今後も引き続き、ミニストップをご支援くださいますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 藤本 明裕

当期の概況

ミニストップ㈱のチェーン全店売上高は前年同期比98.7％となりました。ミニストップ店舗の既存店1店1日当たりの売上高前期比（以下、既存店日販昨対）は98.7％、店内加工ファストフードの既存店日販昨対は101.7％、コンビニエンスストア商品の既存店日販昨対は98.2％でした。店内加工ファストフードのコールドスイーツ商品は、7月に「ハロハロ 果実氷」シリーズ2品、8月に「雪梨パフェ」それぞれにテレビCMを投入し、ファストフード全体の底上げを図りました。その結果、コールドスイーツ商品は前年同期比106.4％となり、ファストフード全体の改善に大きく貢献しました。コンビニエンスストア商品は、雑誌・新聞の不振が続きましたが、上期に重点的に取り組んだサラダが前年同期比115.8％と好調に推移しました。また、7月と8月の記録的な猛暑に対応したことで、ソフトドリンク、冷凍食品、アイスクリーム等が好調に推移し前年を上回りました。

韓国の韓国ミニストップ㈱は、たばこ規制による客数減に対応する為、米飯類を中心に中食商品の拡充により売上向上を図りました。その結果、米飯類は前年を上回ることができました。中国の青島ミニストップ有限公司は、2温度デリケースの導入と商品開発を連動させたことで、デリケース分類が大きく伸長し、ファストフード全体の数字改善を図ることができました。ベトナムのMINISTOP VIETNAM COMPANY LIMITEDはたばこの取り扱い店舗の拡大およびコンビニエンスストア部門の品揃えを見直しました。その結果、非食品が前年を上回ることができました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、営業総収入1,064億62百万円（前年同期比100.8％）、営業利益14億25百万円（前年同期比100.4％）、経常利益20億19百万円（前年同期比104.3％）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億12百万円（前年同期比93.7％）となりました。

“もっと便利、もっと健康、もっと感動、毎日行きたくなる店舗をつくります。”というビジョンの実現に向け、国内コンビニエンスストア事業および海外エリアフランチャイズチェーン展開を推進してまいります。引き続きミニストップをご支援くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

業績ハイライト

(百万円)			
	第38期 第2四半期連結累計期間 (2016/3/1-2016/8/31)	第39期 第2四半期連結累計期間 (2017/3/1-2017/8/31)	第40期 第2四半期連結累計期間 (2018/3/1-2018/8/31)
営業総収入	100,408	105,614	106,462
営業利益	1,562	1,420	1,425
経常利益	2,000	1,935	2,019
親会社株主に帰属する四半期純利益	695	759	712
1株当り四半期純利益	24.01 円	26.22 円	24.56 円
総資産	123,491	125,773	122,466
純資産	60,770	60,897	58,441
自己資本比率	46.7％	45.6％	45.0％
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,453	11,733	9,297
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,650	△ 5,209	△ 5,079
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 905	△ 2,604	△ 1,492
店舗数（海外含む）	5,170 店	5,314 店	5,453 店

会社情報／株式状況

会社概要

社名	ミニストップ株式会社
本店	〒261-8540 千葉県千葉市美浜区中瀬 1 丁目 5 番地 1
資本金	74億91百万円
設立	1980年5月21日
事業内容	イオンの小型店事業としてコンビニエンスストア『ミニストップ』を展開。 ミニストップ店経営希望者とフランチャイズ契約を締結し、商品情報や経営ノウハウを提供。
店舗数	5,453店（国内：2,239店、海外：3,214店） （2018年8月31日現在）
従業員数	938名（2018年8月31日現在）
ウェブサイト	https://www.ministop.co.jp/

役員

(2018年8月31日現在)

代表取締役会長	大池 学	執行役員	加藤 聡
代表取締役社長	藤本 明裕	執行役員	須藤 昭彦
取締役 専務執行役員	豊田 靖彦	執行役員	中山 博之
取締役 常務執行役員	堀田 昌嗣	執行役員	渡邊 亮己
取締役 執行役員	桑迫 俊次	執行役員	仲澤 光晴
社外取締役	山川 隆久	執行役員	大嶋 伸夫
社外取締役	米谷 真	執行役員	住吉 賢一
社外監査役（常勤監査役）	清水 高登		
社外監査役	東海 秀樹		
社外監査役	橘 良治		
監査役	満重 誠		

株主メモ

決算月	毎年2月末日
基準日	毎年2月末日 そのほか必要ある場合はあらかじめ 公告いたします。
配当金受領株主確定日	期末配当2月末日 中間配当8月末日
定時株主総会	毎年5月中
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 Tel. 0120-232-711（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載のウェブサイトアドレス 《https://www.ministop.co.jp/》 （ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。）

株式の概況

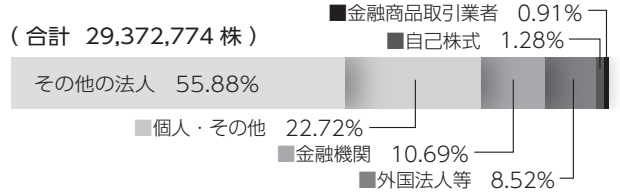
(2018年8月31日現在)

発行可能株式総数	88,000,000株	
発行済株式総数	29,372,774株	
	(うち自己株式 374,816株)	
当期末株主数	36,474名	
大株主		
株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	13,944	48.08
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	723	2.49
株式会社コックス	687	2.36
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/HENDERSON HHF SICAV	584	2.01
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	437	1.50
イオンフィナンシャルサービス株式会社	403	1.39
マックスバリュ西日本株式会社	392	1.35
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	337	1.16
ミニストップ協会の	291	1.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	282	0.97

- ※1. 当社は自己株式(374,816株)を所有しておりますが、上記の大株主からは除いております。
2. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
3. 持株比率は自己株式(374,816株)を控除して算出しており、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布

(2018年8月31日現在)



株主優待について

1 回につきお送りする枚数		
100株以上	ソフトクリーム無料券	5枚
200株以上	ソフトクリーム無料券 コーヒーSサイズ無料券	5枚 3枚
1,000株以上	ソフトクリーム無料券 コーヒーSサイズ無料券	20枚 3枚

※一部取り扱いない店舗がございます

トピックス

魅惑の「フォンダンショコラ」 期間限定復活

フォンダンショコラは、2013年～2016年にかけて、冬限定スイーツとして販売してきた人気シリーズです。未発売の昨年は、コールセンターへ発売時期の問い合わせや復活を望む声が多く寄せられました。またSNSでも、発売を待ち望む声があがる等、再販要望を多くいただいております。そこで今年は、さらに付加価値を高めた「フォンダンショコラ」を、期間限定にて販売します。

■価格：フォンダンショコラ 330円（税込）

※株主優待の「ソフトクリーム無料券」がご利用いただけます。



今年も登場！秋冬人気No.1パフェ「なめらかプリンパフェ」

2013年より毎年販売している「なめらかプリンパフェ」は、秋冬に販売するパフェにおいて、人気および販売数1位を誇り、もっともお客さまに支持されているパフェです。今年は、「プリン」を過去5年間で最も濃厚な味に仕上げるとともに、「カラメルソース」をスッキリした甘みのソースに変更し、最後まで飽きることのない“おいしさ”を実現しました。「ソフトクリーム バニラ」との相性を楽しむ、秋冬限定のスイーツです。

■価格：なめらかプリンパフェ 330円（税込）

